

協議会だより

NO. 40

発行日：令和6年1月1日
発行：新宿区介護サービス事業者協議会 運営委員会
連絡先：新宿区歌舞伎町1-4-1
新宿区福祉部介護保険課内
03-5273-4212

会長挨拶

皆様あけましておめでとうございます。2023年は、11月ごろより新型コロナウイルス感染症陽性者は減少し始めインフルエンザウイルス感染者の方が増加し、その他の風邪ウイルスも蔓延していました。また、気候の変動も著しく冬真っ最中の12月中旬には最高気温が20度を超える日が有ったかと思えば、翌日には急激に気温が低下するなど、何かと不安定な年だった様に感じています。

さて、新年はどのような状況になるか予想もつきませんが、利用者の皆様が様々な要因によって体調を崩しやすい状況が続く可能性は高いと予想されます。介護サービス事業者の皆様は、どのような状況になっても、いち早く対応出来る様に最新の情報収集に気を配って、しっかりとした介護が実施できるように留意していきましょう。最近では電車の中でもマスクをしていない方を多く見かけますが、やはり様々な感染症から身を守る基本はマスクの使用だと言えますので、引き続き感染予防対策にご注意いただきますように、よろしくお願いいたします。

新宿区介護サービス事業者協議会 会長 藤本 進



第4回研修会及び新年賀詞交歓会のお知らせ

- 1 研修会** 日時:令和6年2月13日(火) 午後4時00分から午後5時45分まで
場所:牛込筆筥区民ホール(牛込筆筥地域センター2F)
テーマ:「令和6年度からの介護保険制度改正について」
講師:厚生労働省老健局総務課長 山口 高志 氏
- 2 賀詞交歓会** 時刻:研修会終了後、午後6時00分から
場所:多目的ホール コンドル(牛込筆筥地域センター5F)
対象:協議会会員(1事業所につき代表者1~2名程度)
会費:無料 ※今回は飲食のご用意はいたしません。

※別途各事業所に開催通知を発送する予定です。



第3回研修会を開催しました

日時:令和5年9月29日(金) 午後7時00分から午後9時00分まで
場所: BIZ新宿 多目的ホール
テーマ:《介護と医療の連携PART15》

「一人ひとりを地域で支えるために出来ること」
健康部との共同開催にて、75名の参加により盛況のうちに実施しました。

令和5年度 新宿ケアカレッジ研修予定一覧



新宿区主催の介護サービス事業所向けの研修です。ご参加お待ちしております！

お申込みは、✉sinjyukucare@nk-create.co.jp、右記QRコード

☎0120-294-350（平日8:50～18:00）

詳細は、ホームページ

令和5年度 新宿ケアカレッジ



で検索を。



No.	研修名	日程	時間	形式	定員		講師
14	服薬を含めた高齢者の事故とリスクマネジメント	1/11 (木)	18:30 ～20:30	ハイブリットワーク	対面 30名 ／ オンライン 50名	牛込筆筒 地域 センター 4階洋室 バラA・B	三幸福社カレッジ 主任講師 新井厚子
15	独居高齢者が活躍する地域共生の居場所づくり	1/16 (火)	13:30 ～15:30				文京区社会福祉協議会 地域福祉推進係 係長 浦田愛
16	終末期ケアと自己決定の重要性を学ぶ	1/24 (水)	18:30 ～20:30				NPO法人ら・し・さ/三幸福社カレッジ 主任講師 松尾孝子
17	認知症のBPSD（行動・心理症状の問題行動）への具体的対応	2/7 (水)	13:30 ～15:30				三幸福社カレッジ 認知症指導者 田邊浩康
18	介護施設が可能な介護の魅力発信 ～介護芸人オラキオと介護の魅力を再確認～ ※ディスカッションあり	2/16 (金)	18:30 ～20:30				(社福)三幸福社会 柳沼亮一 パネリスト お笑い芸人オラキオ他

介護事業所向けのBCP策定講座とオリジナルひな形のご案内

今年度の第1回研修会で「カスタマーハラスメント対策」の講師をしていただいた、外岡潤弁護士（弁護士法人おかげさま代表）から情報提供です。

外岡弁護士運営のYouTubeチャンネルにて、全介護事業所向けのBCP策定講座とオリジナルひな形が無料公開されました。既にBCPは策定済みというところもあるかと思いますが、法令の要件を最低限満たし、いざというとき使える実践的なものとなっているかを確認するのに活用いただいたり、職員向け研修やBCP訓練についての参考にさせていただければ、とのことです。BCP解説動画もあるそうです。下記URLをご参照ください。

弁護士 外岡 潤が教える介護トラブル解決チャンネル
@notooka・チャンネル登録者数 4370人・170本の動画
法律事務所おかげさまの介護・福祉系弁護士外岡潤（そとおかゆん）の運営する「介護」。
okagesama.jp
チャンネル登録

<https://youtu.be/dSg0J2YcWmk>



←解決チャンネルQRコード

頑張らない！BCP策定講座
すぐ使えるひな形データと解説動画
介護・総論
・ひな形無料公開！小さい組織の頑張らない！BCP

弁護士が教える
介護トラブル
解決チャンネル

介護施設・事業所様向けトラブル解決ページ
運営：介護・福祉系弁護士法人 おかげさま

<https://kaigo-trouble.com/newsletter/>



←メルマガ登録QRコード



家族のケアをこどもがしている。 「ヤングケアラー」を知っていますか？

ヤングケアラーとは・・・

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。家族の手伝い・手助けをするのは「ふつうのこと」かもしれませんが、でも、学校生活に影響が出たり、こころやからだに不調を感じるほどの重い負担がかかっている場合は、少し注意が必要です。

ヤングケアラーは、一見ふつうのこどもたち。だからこそ、まわりが気づき、声をかけ、手を差し伸べることが大切です。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・種別・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。

↑情報元
こども家庭庁HP



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

第234回社会保障審議会介護 給付費分科会が開催されました

去る12月12日、厚生労働省は第234回社会保障審議会介護給付費分科会を開催し、下記内容について検討を行いました。

●令和6年度の介護報酬改定について

- ・運営基準に関する事項
- ・多床室の室料負担
- ・複合型サービス（訪問介護と通所介護の組み合わせ）
- ・その他（基準費用額、総合マネジメント体制強化加算、終末期の薬学管理、定期巡回・随時対応型訪問介護看護における訪問看護関連加算等の取り扱い）

詳しくは、厚生労働省HP・社会保障審議会（介護給付費分科会）のページをご覧ください。各種資料をダウンロードできます。

出典：厚生労働省HP／社会保障審議会（介護給付費分科会）

みんなの協力で
よりよい社会を
築いていこう！



新役員紹介

二瓶裕二 社会福祉法人サン より処まんまる庵【通所部会】

はじめまして。社会福祉法人サンより処まんまる庵の二瓶裕二と申します。新宿区の介護サービスに貢献できるよう、できることから始めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

介護福祉展報告

10月19日に開催した介護福祉展！コロナも落ち着き、本格的に多くの方に会場いただきました。今回のテーマは「災害対策と高齢者」。
総来場者数は300人！起震体験を出来る車には午前中だけで67人の人が体験をして、地震の恐ろしさと対策を学んでもらいました。



相談コーナー



電動カート試乗



ミニ講座



介護・通所・高相



訪問入浴



福祉用具展示



看護・施設・在宅医療



起震車体験

介護福祉展いかがでしたか？

催して良かったものは？

区長も用具体験！



とてもよかった	115	61%
よかった	63	34%
ふつう	6	3%
よくなかった	0	0%
どちらとも言えない	0	0%
無回答	4	2%

起震車体験	45	24%
ミニ講座	15	8%
訪問入浴	53	28%
車いす試乗	58	31%
福祉用具展示体験	116	62%
相談コーナー	24	13%
パネル展示	46	24%

編集後記

このような機関紙に携わるのは実に10年振りとなります。以前は、地域の方へお配りする情報誌や介護のワンポイントアドバイスの機関紙を制作していました。受け取った方の表情を思い浮かべながら情報を集めていたのがとても懐かしい感覚です。今ではインターネットで調べれば大体のことはわかります。しかし、残念ながら正確ではない情報もあるようです。皆様には介護の専門家として正しく新しい情報を提供していくために、日々情報を調べ、読んで楽しい協議会だよりが手元に届けられるよう頑張っていきたいと思えます。

社会福祉法人サン より処まんまる庵 二瓶裕二

聖母会の所蔵文献の一つに「天国への門」という小冊子があります。これは昭和13年に著され、聖母ホームの戦前処遇を記録する希少史料といえます。その文中、精華高等女学院に於いて、淀橋区（現新宿区）主催の敬老会の様子があり、敬老杖進呈と共に「当養老院からも高齢者二名が招待され、種々の慰安を受け、彼等の喜びは非常なもので」との記録。詰まる所、敬老会開催や敬老杖支給が現代も脈々と生きる感慨を覚えつつ、今日高齢者の幸福のため日々心新たに従事する嬉しさは、ぜひ皆様とも分かちたい次第です。良き新年をお迎え下さい。

新宿区落合第一高齢者総合相談センター 植木豊実

最近では感染症対策を継続しつつも周りの活動が活発化してきたように思います。先日、講師として『ヘルパーネット研修』に参加しましたが、そこでは他社のヘルパー同志でオムツ交換を練習する場になり、リアルで集まるからこそできる良い学びの場になりました。弊社も2024年は新たにショップ展開を考えたりと、活動的な年になりそうです。活動的になると、新たな出会い・発見・感動があることを感じます。協議会でもオンラインの便利さを担保しつつ、リアルで集まる機会も大事に運営ができればと思っています。

ケーワーカー 山上智史